

Next Stage

「FUKUI TRAD」プロジェクト 新商品発表



福井県内7つの伝統的工芸品を身近な存在にアップデートする「FUKUI TRAD」プロジェクト。セレクトショップ「BEAMS」が現代のライフスタイルにあった親しみやすい工芸品を検討し、女優・創作あーちすと「のん」さんが工芸品に使用するイラストを制作しました。BEAMS JAPAN新宿店で4月25日まで、オンラインショップでは9月30日まで販売しています。詳しくは

自治体初! スニーカーベストドレッサー賞



スニーカーを履いて通勤や勤務中の歩く機会を増やす県の取組み「スニーカービズ」。県職員による実践では1日の歩数が増えるなど、健康的な生活の実現に向けた県民運動と評価され、自治体として初めて「スニーカーベストドレッサー賞2021」の特別賞を受賞しました。授賞式では、「コロナ禍で運動不足になりそうな今こそ歩く機会を増やすことが重要」と杉本知事のメッセージが読み上げられました。

2040年のふくい⑦ しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい



これまでこのコーナーでは、昨年7月策定の「福井県長期ビジョン」に記載した「2040年のふくい」の6つの将来イメージを紹介してきました。今回は、目指す将来像を実現するため、今後20年間に推進する長期プロジェクトをご紹介します。

1 県境フロンティアプロジェクト

北陸新幹線や中部縦貫自動車道、敦賀港など、東西南北に開く高速交通・物流ネットワークの整備を加速し、新時代の交流・暮らし・産業の基盤をつくります。

2 千年文化の継承発展プロジェクト

恐竜や年輪、伝統工芸や寺社仏閣など、千年を超える歴史・文化やオンリーワンの魅力に磨きをかけ、「交流」と「楽しさ」を大きく広げます。

3 暮らしの新デザインプロジェクト

スマートエリアの形成や住みやすさ改革など、地域の絆と支え合いの精神を大切に、新たなつながりと最新技術を活かし、「日本一質の高い暮らし」を実現します。

4 価値づくり産業創造プロジェクト

農林水産業の成長産業化や先進技術の拠点形成など、地域産業の厚みと優れた人材力を基に、技術革新とデザインを結び付け、新たな価値を生み出す産業をつくります。



人や企業が集まる最先端のスマートエリア

ふくいの将来像を実現するためには、県民の皆さんと将来像を共有し、「チームふくい」で行動していくことが重要です。県では、学校や企業を訪問する出前講座などにより、長期ビジョンの趣旨や内容を県民の皆さんにお知らせしています。また、皆さんと一緒にふくいの将来を考える「FUKUI未来トーク」の主催者を募集しています。

出前講座等のお申し込み・お問い合わせは、未来戦略課ホームページをご覧ください。



出前講座の様子(中学校)